

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム実夢静波

作成日: 平成 27年 8月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		現在、新規利用者に対する重要事項説明や、契約を特定のスタッフが行っている。そのため、他スタッフが入所までの流れや、契約の内容を周知していない。	重要事項の内容や、新規利用者がどのような経路で入所してくるのか、スタッフ会議を通じて勉強会を開催し、当施設がどのような位置付で運営しているのか、どのような手順で入所しているのか、スタッフ一同勉強していく。	新規の相談から、入所までの流れのマニュアルを用意し、施設の重要事項についても熟知してもらう。模擬で重要事項の説明をもらう。	6ヶ月
2		マニュアルが新しく更新されていない。	入所している利用者の層や、スタッフの入れ替わりなどで、マニュアルが変更されていない場面もあるが、マニュアルが変更されていない。再度マニュアルの問題点を洗い出し、現在の運営に沿ったマニュアルを再構築する。	業務を細分化し、既存のマニュアルについてスタッフで話合う。その中で修正した方がよい箇所は修正し、新規スタッフが入社した時にも見やすいマニュアルを作成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。